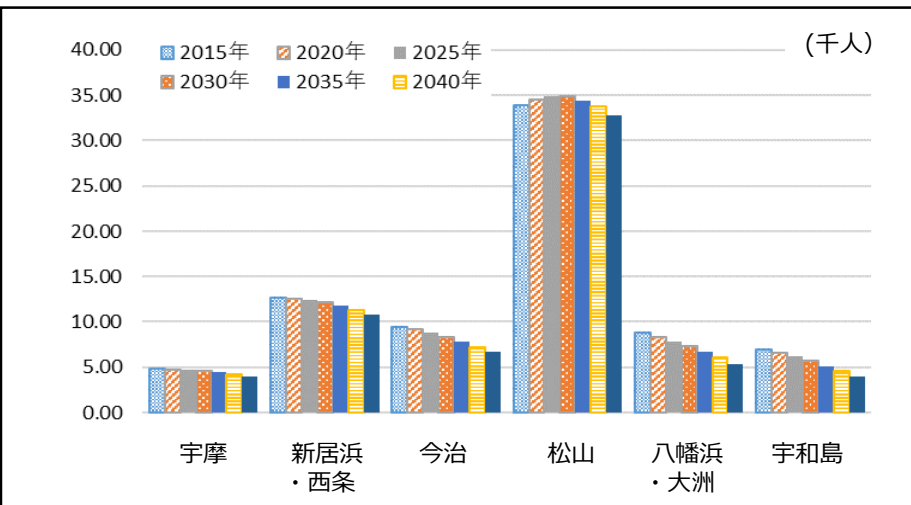


# 第8次愛媛県地域保健医療計画

## ～外来医療～

### 1日あたり外来患者数推計

松山圏域以外は既にピークアウト



### 診療所従事医師の年齢構成割合

診療所従事医師の5割以上が60代以上

	宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島
50代以上	88.9%	88.6%	86.6%	81.2%	88.1%	82.0%
60代以上	64.8%	65.8%	67.2%	55.0%	66.4%	56.2%

### 時間外等外来患者延数

時間外等外来患者延数は大幅に増加

	宇摩	新居浜・西条	今治	松山	八幡浜・大洲	宇和島
H29	12,672	40,957	38,863	112,047	25,533	27,842
R元	23,243	57,086	74,788	278,883	35,763	33,762

### 第8次計画における課題

- 夜間・休日の診療、在宅医療等を含めた地域に必要な外来医療提供体制の構築
- 外来機能報告等のデータを活用し、地域の実情に応じた外来医療提供体制について検討
- 地域の医療機関がその地域において活用可能な医療機器について把握できる体制の構築

### 主な取組み

#### 【外来医療提供体制の確保】

##### <医療機関>

- ・医療機関は地域の外来医療ニーズを踏まえ、地域の関係者と協力して必要な取組を行うこととする

##### <協議の場>

- ・地域医療構想調整会議等において、目指す姿を共有し、取組の方向性を協議する
- ・紹介受診重点医療機関を明確化することで、患者が症状に応じて適切に受けられる環境整備及び高度・専門医療を担う医療機関の外来負担の軽減を図る

##### <県の取組>

- ・地域医療介護総合確保基金も活用し、医療機関や市町等の取組を支援する

#### 【効率的な医療機器の活用】

- ・地域における医療機器（CT、MRI、PET、マンモグラフィ、放射線治療機器）の効率的な活用を促進する

### 主な目標

目標項目	目標値(R8年度)
一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合	現状維持 (令和2年:15.2%)
往診を実施している診療所・病院数	現状以上 (令和3年:512機関)

良質かつ適切な外来医療提供体制の確保を目指す